提携医療機関

■守谷慶友病院
〒302-0118　茨城県守谷市立沢 980-1
TEL:0297-45-3311　FAX:0297-45-4541

■ひがしクリニック慶友
〒302-0108　茨城県守谷市松並 1630-1
TEL:0297-48-6001　FAX:0297-45-3450

■伊奈クリニック
〒300-2307　茨城県つくばみらい市板橋 2243-1
TEL:0297-20-7755　FAX:0297-58-5507

病院概要

■病床数

178 床
（一般病床 110 床 / 地域包括ケア病床 10 床 / 障害者病床 58 床）

■併設施設

つくば血管センター・バージャー病研究所・つくし保育園
人工透析 40 床

■設置医療機器

クラス 1000 手術室、脳外科手術用顕微鏡、鏡視下手術機器（外科、呼吸器外科手術）、泌尿器科手術用レーザー（尿路系結石破砕、前立腺切除）、ELVeS レーザー 1470（下肢静脈瘤治療）、MRI、CT、CTガイドデバイスTARG（ラジオ波）、マンモグラフィ、マンモトーム、ESWL（体外衝撃波結石破砕装置）等

■診療科目

【守谷慶友病院】
総合診療科・内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科
糖尿病内科・神経内科・外科・脳神経外科・血管外科・乳腺外科
泌尿器科・呼吸器外科・禁煙外来

【ひがしクリニック慶友】
総合診療科・糖尿病内科・泌尿器科

【伊奈クリニック】
内科・小児科

関連施設

施設名	住所	電話番号
介護老人保健施設　**ダ・ジャーレもりや**	守谷慶友病院内	TEL : 0297-20-6616
居宅介護支援事業所　**サンタ**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-46-0404
在宅介護支援センター　**わたぼうし**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-46-2002
看護ステーション　**たんぽぽ**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-3540
訪問介護事業所　**コスモス**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-8222
通所リハビリテーション　**ダ・ジャーレもりや**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-45-7733
短期入所療養介護　**ダ・ヴィンチ**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-48-6002
健康増進施設　**K-FIT.**	ひがしクリニック慶友内	TEL : 0297-21-9277
通所介護事業所　**ピイ・ディ・ジェイ伊奈**	伊奈クリニック内	TEL : 0297-20-7272
居宅介護支援事業所　**ピイ・ディ・ジェイ伊奈**	伊奈クリニック内	TEL : 0297-47-6078
サービス付き高齢者向け住宅　**はうすステーション ゆめみの**	〒302-0033 取手市米ノ井 165-1	TEL : 0297-86-6070
居宅介護支援事業所　**ゆめみの**	はうすステーションゆめみの内	TEL : 0297-86-6073

みどりの森　Vol.04
2016年 4月 1日発行
みどりの森制作委員会
TEL:0297-45-3311　http://www.keiyu.or.jp

みどりの森

midori no mori
Medical corporation Keiyu-kai

Vol.04

水戸藩邸の桜

茨城県の最南端ではあるが、守谷市内の病院に通勤するようになる前後から、幕末の水戸藩士の動きが気になるようになった。水戸天狗党、桜田門外の変、徳川慶喜などなどである。今の後楽園遊園地、小石川後楽園あたりが当時の水戸藩上屋敷である。

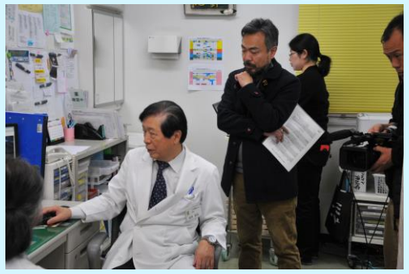
現在残された大庭園の奥にある小さな庭は、誰が住んでいたのかは知らないが多くの水戸藩士が、頻繁に訪れ、集い、葛藤した場所に違いない。この絵の桜も、春には藩士の心を和ましたに違いない。

桜は2代目かもしれないが、そんなことはどうでもいい。

（絵・文　岩井　武尚）

医療法人 慶友会

バージャー病はなぜ発症するか？



NPO 法人バージャー病研究所　つくば血管センター　センター長　岩井武尚

2015 年、夕方の情報番組『スーパーJ チャンネル』の取材を受けバージャー病の紹介を行った。冷えを感じるいくつかの疾患を紹介したものだが、放送後の患者さんの反応も大きく関心の高さが伺えたので、ここでもう少し詳しく解説しいと思う。

この問題に、これまで何千人もの医者が取り組んできたことは間違いない。日本では江戸時代末期から、西洋でも 19 世紀頃から、かなりの人々を悩ましてきた記録がある。病名の元になった有名なバージャー博士（Buerger）は、20 世紀初め、アメリカで研究して発表して考え抜いたが結論は出なかった。つい最近日本で病理学的研究に没頭した稲田潔先生（岐阜大血管外科から病理学へ）が 95 歳で亡くなった。が、「あらゆる血栓を作ったが、バージャー病のような血栓はできなかった」と書いていた。ところが、昔は多かったこの病気が、近頃あまりお目にかからなくなった。エノケンが罹った病気といえば一発でわかった病気である。いまはエノケンを知る人もわずかである。

そこで歯周病菌の登場である。研究初めの頃は「歯が？」と変な研究者を見るような目を向けられた。それから 16 年。今はどうだろう。歯周病は、あっちこっちでモテモテである。疫学的研究でも、臨床研究でも、動物実験でも、DNA 調査でも、研究は様（さま）になってきた。昔の研究も役に立ってきた。

2005 年にバージャー病の閉塞動脈から歯周病菌 DNA を発見して発表、引き続き閉塞静脈からも歯周病菌が発見された。その勢いで研究をつづけていたらいろいろなことが判った。粥状硬化症や大動脈瘤からも歯周病菌 DNA は見つかったが、これら老人血管病では歯周病菌が単独で原因にはならないと直感して、まず、バージャー病研究に集中した。歯周病菌が全身を回ることはすでに分かっていたが、その仕組みは判らなかった。その一つを偶然発見した。血小板浮遊液に歯周病菌を落としたら何か反応していることに注目して検索したら、歯周病菌が血小板をとらえて取り込むことが判った。弱毒嫌気性菌であるが、数時間にわたり生きていることもわかった。その後これも偶然の検索から、血中の単球も歯周病菌を生きたまま運ぶことが判った。

あとは、血管壁と歯周病菌との直接反応を見ることである。試行錯誤の末 2014-5 年に新しい発見があった。ラットを麻酔して、その足の動脈を 2 本の糸で軽く結紮して動脈の嚢を作り、そのなかに 1 種ずつ、3 種類の歯周病菌を注入してみたのである。3 種とも 1,2,4 週と経過を追ったが、その出来上がりは急性期から慢性期までのバージャー病そっくりな顕微鏡所見だった。動物実験の成功である。50 歳以上の老人では、他の因子が加わって第二段階のバージャー病ともいえるアテローム閉塞や動脈瘤が出来上がるという手がかりも得た。

歯周病菌は今や、全身の血管を 24 時間いじめている。いじめるだけでなく、人殺しもする悪玉であることが判った。

新しい先生を紹介します！

内科：磯沼　弘先生

経歴：昭和 57 年順天堂大学医学部卒業

順天堂大学　総合診療科　客員教授

得意な症例：呼吸器、感染症、一般内科

一言：今年から、月曜日午前の外来を担当します。お気軽にご相談下さい。

消化器内科：宇土　潤平先生

経歴：筑波大卒（H13）筑波大学附属病院で初期研修。つくばセントラル病院、県西病院、河北総合病院、湖南病院などで勤務しました。胃腸科認定医

得意な症例：スムーズな挿入の内視鏡を心がけています。内科全般を診ていきます。禁煙外来での禁煙成功例も多数あります。

一言：１０年以上暮らしていた県南。茨城に帰ってきた心境です。内視鏡は元より色々な形で患者様に、病院に、地域に貢献できればと頑張っていきます。

地域包括ケア病棟開設のご案内

平成 28 年度の法改正を受けて、守谷慶友病院では病棟を大幅に変更し、平成 28 年 5 月(予定)より地域包括ケア病棟を開設することとなりました。入院期間の短縮や、在宅復帰率など医療機関に課せられる条件が厳しくなってきている中で、高齢者も増え、ますます退院に時間のかかる状況となっていることが悩みの種だと思います。皆様の退院支援の問題を解決する一つの手段として、積極的にご利用いただける病棟になれますよう、職員一同努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

地域包括ケア病棟 1

病床数　46 床

入院期間　最長 60 日

※一部有料のお部屋がございます　2700 円/日(税込・4 人部屋)、5250 円/日(税込・個室)

部署紹介　～病診連携室/医療相談室～

私たちの部署は、地域の医療機関や様々な福祉サービス機関との連携の窓口を担当しています。患者さんにスムーズに医療・介護サービスを提供できるように、各関係機関等と協力し、様々な支援・調整を行います。今年からスタッフも増員し、今まで以上に迅速な対応を行えるようになりました。

今後は「顔が見える連携」を目指していきたいと考えています。ご挨拶等にお伺いした際は、何卒よろしくお願いいたします。

守谷マラソンに参加しました！

毎年、2 月の第 1 週目の日曜日に開催される『守谷ハーフマラソン』が今年は 2 月 7 日（日）に開催されました。慶友会では 2009 年より参加し、今年で 8 年目になります。今年は医師・看護師・薬剤師・レントゲン技師・臨床工学技師・介護士・事務・健康運動指導士等、多職種のランナーが 5km の部に 3 名（初参加 1 名）、ハーフの部に 19 名参加（初参加 2 名）し、ランナーの内 4 名がメディカルランナー（救護ランナー）として参加しました。また、マネージャーとして 3 名の職員が参加し、ランナーが快適に走れるようサポートしてくれました。更に、コース各所に設けられた救護所の救護班として医師 1 名・看護師 3 名がメディカルスタッフとして、守谷マラソン全参加者の安全を守るために参加されました。

マラソン当日は、晴天と沿道からの温かい声援に背中を押され、『参加ランナー全員完走』を達成し、8 名が自己ベストを更新することができました。沿道からの温かい声援を受ける度に、地域の皆様に支えられていることを実感しました。

慶友会は来年の 2 月も走ります。一生懸命走りますので、応援宜しくお願いします！